

昭和大学がおくる、エデュケイテッドマガジン

E D U C E

エデュース

キャンパスのあるまち

寺家ふるさと村

突撃! 現場レポート

ここまで進歩している
検査機器

ヘルシーシーン

花粉症
対策と治療のあれこれ

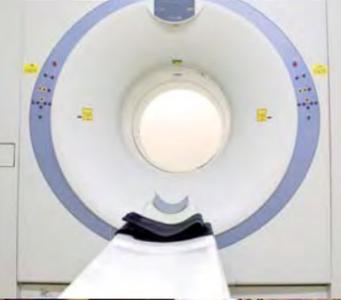
Vol.7
TAKE FREE
2013

Showa University



昭和大学

<http://www.showa-u.ac.jp>



昭和大学がおくる、エデュケイテッドマガジン

Vol.7
2013
EDUCE
エデュース

【educе】(英)は
(潜在能力を)引き出すという意味で、
「education=教育」の語源になります。
本誌ではいろいろな人の奥深い才能を、
紹介していきたいと願っています。

Photo:寺家ふるさと村

C O N T E N T S

● Would like to tell "medicine of the HEART" P03

こころの薬こそ、
幸せに生きるために
必要な薬。

《津谷静子》

● 突撃//現場レポート P06

ここまで進歩している
検査機器

先端の技術で病巣を捉える検査現場からレポート

● 健康レシピ P11

免疫力と抵抗力を高める食材

● キャンパスのあるまち P13

寺家ふるさと村

都市に息づく田園風景 横浜市青葉区寺家町

● Team power for a patient P17

誰が一番ではない。誰の患者さんでもない。
チームマネジメントで
最先端治療を導く。

《村上雅彦》

● 大学界隈のあの店 P20

レストラン じれつ亭 旗の台

● HEALTHY Scene P21

いよいよシーズン到来！
今年の花粉症対策は万全ですか？
教えて！

花粉症対策と治療のあれこれ

● 医療今昔 P25

華岡青洲

和歌山県紀の川市

1804年。紀州の山にいだかれた里で
世界の近代医学に先駆けた外科手術が。

Showa University



ジュノー博士の希望と
勇気を伝えたい。

薬こそ、 ために必要な薬。

NPO法人 モースト 理事長

津谷 静子



マリバン(イラン)の毒ガス被害者の慰霊碑に献花。(2006年)



イランから毒ガスの被害者たちが来日。広島の小中学生たちと、風船に平和の短冊をつけて飛ばした。(2008年)



サルダシュト(イラン)での平和式典でスピーチをする津谷。(2005年)

最初の10年は挫折の連続

「何だか虚しくなつて、あのときは本当にやめようと思つて」

医師である夫がロシアへ医療視察に行ったことをきっかけに始めた海外医療支援。1994年にロシア語で「架け橋」を意味するモーストにあやかり、「モーストの会」を立ち上げた。現在、津谷静子はNPO法人の理事長を務める。ロシア・サンクトペテルブルクでの健康診断に始まり、ボルゴグラード、ウクライナ、キエフなどの小児病院や医療施設を訪問し、医薬品を届けた。しかし、支援を続ける度にやることへのギャップに遭遇する。

健康診断を行えば、病気が見つかるも物資不足で治療薬が手に入らないからと受診を拒否された。薬を届けたボルゴグラードでは、欲しいのは注射針だと言われた。「自分では良かれと思つても、相手にとって必ずしもそれは本当にやつてほしいことではなくて。空回りばかり」それでも続けられたのは、経験がなかったから。自分なりに試行錯誤しながら、やり方を変えて続けた。

Would like to tell "medicine of the HEART"

こころの 幸せに生きる



広島平和記念公園にあるマルセル・ジュノーの記念碑



広島で毒ガス被害者の 変化を目的の当たり前にして

忘れられないのはイングーシチエチェンを訪問したときのこと。「薬はありがたいけれど、戦争で心を閉ざしてしまったあの少女を何とかしてくれないか」と言われて、もう自分が出る幕じゃないな、と」無力さに打ちひしがれ、なす術もなく、ただ他の支援団体の荷物運びを手伝うのみ。医療支援活動を始めて10年が経った2004年。津谷は「もうやめよう」と決心した。

ところが転機が訪れる。2004年、

広島原爆投下から60周年プロジェクト「広島世界平和ミッション」のメンバーに選出され、南アフリカ、イランへの視察訪問を任された。前年から始めたパレスチナ、ガザ地区への小児喘息医薬品の支援が評価された結果だ。

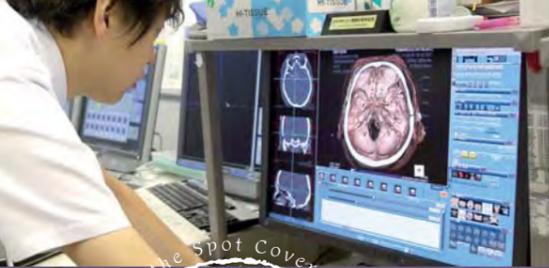
初めて訪れたイランで津谷は毒ガス爆

弾の被害者の存在を知った。そして、ひとりの被害者の言葉が胸に残った。「ヒロシマのことは世界が知っている。でも、私たち毒ガス爆弾の被害者のことを知らないだろうか？ ヒロシマから世界に知らせてもらえないか」

津谷はそのとき逆のことを思った。

「もし広島原爆のことが世界に知られていなかったら——『世界の平和』なんて声を上げているだろうか。そんなはずはない。きつと恨みばかり」

知つてもらうこと、わかつてもらうことがどんなに生き甲斐になることか。早速津谷はその年の8月6日、原爆記念日の



突撃!! 現場 レポート

先端の技術で病巣を捉える
検査現場からレポート

ここまで進歩している 検査機器

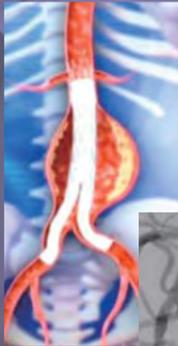


監修



昭和大学
統括放射線技術部
統括部長

中澤靖夫



技術の進歩とともに 疾患の特定が容易に

病気の治療において重要になるのが診断。正確な診断のために検査が果たす役割は大きなものだ。もちろん体内の異常を正確に捉えることは非常に難しいが、近年、早期診断に威力を発揮するのが画像診断装置である。技術の進歩に伴い機器の精度が飛躍的に向上し、より細かな疾患の特定がしやすくなった。

「1950年代に登場したコバルト線源による放射線治療装置は、かなり広い範囲でしか照射できませんでしたが、現在のリニアック治療装置では精度の高い照射をすることができます」(中澤)

画像も2次元から3次元へ。さらに3次元の立体画像に時間軸を加えた4次元画像による検査が、大学病院をはじめとする先進医療機関で行われている。



Would like to tell "medicine of the HEART"
こころの薬こそ、
幸せに生きるために必要な薬。

誰もが等身大に受け取れる、
ジュノーの生き方。



「心に響いてしやうがなかった。ジュノーの生涯は雲の上の偉人の伝記ではない。私の人生として捉えることができる。どんな世代の人も、彼の人生を知ることによって、幸せな人生を送ることができるはず」

「薬には、からだの薬とこころの薬の2つがある。こころの薬こそ、明日死ぬかもしれない人を幸せにする薬」

「自分にはこころの薬がなかった」

経験ゼロで手掛けた アニメへの想い

「最初は、からだがの薬とこころの薬の2つがある。こころの薬こそ、明日死ぬかもしれない人を幸せにする薬」

「自分にはこころの薬がなかった」

「心が響いてしやうがなかった。ジュノーの生涯は雲の上の偉人の伝記ではない。私の人生として捉えることができる。どんな世代の人も、彼の人生を知ることによって、幸せな人生を送ることができるはず」

自分を通して、 何かが変わっていく

「人生というのは願わぬ不幸をどう捉えるかで、起こることが変わる。広島も、イランの被害者もそうですが、他でもない、私が一番変わることができました」



「最初の10年で結果が出ていたら、満足してしまっても何を得ることができなかったかもしれない」

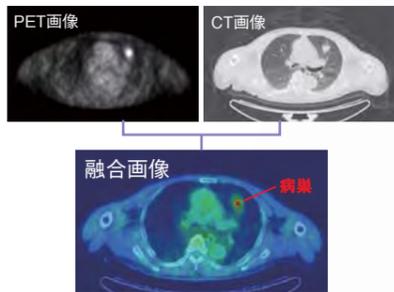
◎上映権付きDVD 問合せ:アニメジュノー制作委員会TEL.082-223-0790(田熊)



アニメ「ジュノー」がヨーロッパのアニメフェスティバル「BALKANIMA」で特別賞を受賞した。

先日受けた健康診断の結果をみると、「要精密検査」の文字。どういう検査をされるの？ 時間はどれくらいかかるの？ 不安もさることながら、そもそもCTとかMRIってどんなもの？ わかるようであればわからない検査機器の世界。そこで、今回は検査機器とその現場をレポートする。

全身のがんのほか、脳卒中などの検査や診断にも使われるPET/CT装置。



◎左肺がんの画像
がん細胞は代謝が高く、画像上で赤く表示される。



PET

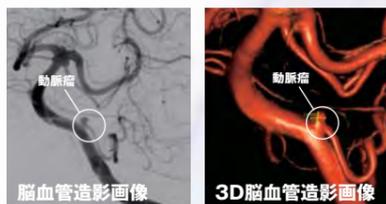
●PET/CT検査

Positron Emission Tomography(陽電子放射断層撮影)と呼ばれるPET装置と、CT装置により、2つの画像を同時に撮影できる検査装置。形態画像診断を行うCT画像と機能画像診断を行うPET画像を融合することで、病巣の詳細な位置の特定や形状を確認し、一度の検査で広い範囲のがん検査が可能である。「当院では年間400名ほどの検査を行っています。がん細胞は正常な細胞と比べて、多量のエネルギーを必要とするため代謝が高く、PET画像上で赤く表示されます。これにCT画像を組み合わせて部位が正確に特定できます」(昭和大学横浜市北部病院 放射線部 技師長 新田勝)。検査時間は準備を含め約2時間程度。



脳や肝臓、腎臓などの血管を検査し、必要に応じてカテーテル治療を行うIVR。

血管造影検査(心臓カテーテル検査、血管撮影)は、体内にカテーテルという細い管を手や鼠径部の血管から挿入し、目的の血管まで進め、血管造影を行う。血管造影を行う際は、放射線(X線)透視像、超音波画像を観察しながら、造影剤を注入し撮影し手技を進める。さらに近年では血管造影検査の手技を使用した治療を行うことが多く、IVRという。「血管内治療」「血管内手術」と訳され、開胸や開腹をしないため、身体に与える負担が少なく、病気の場所だけを正確に治療でき、入院時間も短縮できるなど優れた特徴を持つ。がん治療に広く応用され、その他に緊急状態(大出血)からの救命や血管などの閉塞あるいは動脈瘤に対する治療なども行う。



造影剤を注入して撮影された脳血管画像。 脳血管造影画像をもとに3D解析した画像。血管の状態がより鮮明に把握できる。

IVR

●血管造影
Interventional Radiology

患者さんの負担が少なく、自由に任意の箇所を調べることができるのが特徴だ。



Echo

●超音波診断
Ultrasonography

人間に聞こえない高い周波数の音波を使用して体内を調べる。心臓・肝臓・膵臓・胆道・腎臓といった臓器全般から、血管・乳腺・甲状腺などの検査が可能である。X線やCT検査のように放射線被曝もなく、とても安全なため、産婦人科で胎児の発育具合を診察するのに使われている。

また、CTやMRIなどの輪切り画像ではピッチ間の隙間が生じるが、超音波の場合、自由に任意の箇所を調べることができるのが特徴だ。例えば乳腺の場合、「しこり」の硬さの具合までわかる。

腫瘍の性状を確認するため、腫瘍を取り巻く血管の状態や動脈血の走行をカラードブラを用いて解析している。



肝臓周辺の超音波画像。

3D解析で疾患を的確に見つける、心強い検査機器。

CT

●コンピュータ断層撮影
Computed Tomography

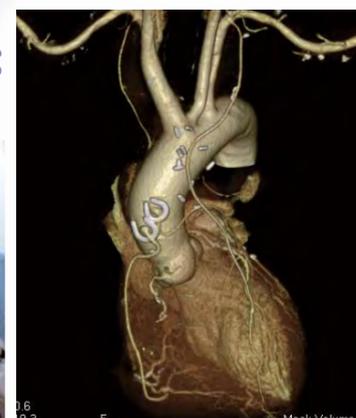
既に馴染みも多いCT画像だが、一般的にはX線を利用したCTのことを指す。CTにより人体の解剖学的な構造がわかるため、異常があれば、正常との違いから病変を見つけることができる。単純CTと造影CTがあり、造影剤を使わずに撮影するものを単純CTといい、主に一般的な検査で行われる。造影剤を投与後に撮影するものを造影CTと呼び、血管内にヨード造影剤を注射することで、血管や腫瘍などの病変も高い感度で検出することが可能だ。

◎3D-CTA画像

臓器を3D画像にしたものの。血管などの異常の発見に有効である。



X線の実束を利用し、患者さんを一定速度で撮影し、そのデータをもとに画像処理を行う。

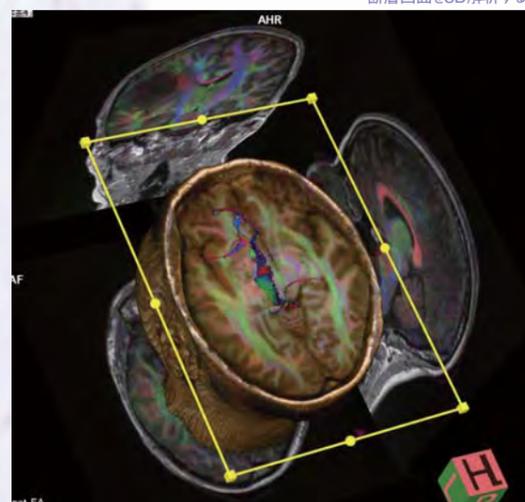


「例えば、肺がんの放射線治療の場合、患者さんの呼吸に合わせて、がん細胞に照射することができません」(中澤)臓器の動きをリアルタイムに見ながら、その機能解析を含めた診断が可能になってきている。70年代半ばに登場した「X線CT」により、臓器をX線照射して輪切りの画像で捉えることができるようになった。人体の構造を画像として捉え、正常なからだの状態との差異から病巣を特定する。

原理は異なるが、同様に輪切り画像を得られるのが「MRI」装置である。強力な磁場と電磁波を使用するため、検査には十分な注意が必要だが、X線CTと違い、放射線被曝の心配がない。脳腫瘍や子宮卵巣・筋肉などの疾患において威力を発揮する。CT装置の画像とPETとと呼ばれる陽電子放射断層撮影装置の2つの画像を同時に撮影できるのが「PET

MRI

●核磁気共鳴画像診断
Magnetic Resonance Imaging



バイナッブルを使って撮影した断面画像。

強力な磁場と電磁波を使用し、核磁気共鳴現象によりプロトン(水素の原子核)の信号を取得し、画像化する。超急性期の脳梗塞の診断が可能であり、他にも脊椎や軟部組織の診断にも有用である。また、造影剤を使用せずに血管の画像を得られるのが特徴。

一方で強力な磁界の中で検査を行うため、磁性体の金属などの持ち込みは事故につながるため、細心の注意が必要となる。

「CT」装置だ。体内のエネルギー代謝状況とCTの正確な部位画像を合わせることで、ほぼ全身のがん検査が可能である。放射線被曝の心配がないのが通常工コトと呼ばれる「超音波診断装置」。最も患者さんの負担が少ない検査であり、骨以外の肝臓・膵臓・胆道・腎臓といった臓器全般から、心臓・血管・乳腺・甲状腺など、ほぼ全身の状態の検査が可能である。

検査をしながら手術も行われる ～大動脈ステントグラフト～

急性期病院では緊急患者も多く、検査後、即手術となる場合もある。その例として、大動脈瘤の検査・治療を紹介する。

大動脈には、高い圧力(血圧)がかかっているため、動脈硬化などで血管が弱くなった部分があると、瘤ができやすくなる。血管の壁が薄くなって大きく膨らんでくる病気が動脈瘤である。

一般的に大動脈瘤の治療は、胸部あるいは腹部を切り開いて動脈瘤になった血管を人工血管に入れ替える手術(人工血管置換術)を行う。

最近では、血管造影検査の技術を用い、血管にカテーテルを挿入して、大動脈瘤の位置や大きさ、形状を造影して確認しながら、人工血管を留置する「ステントグラフト内挿術」が普及し始めている。動脈瘤そのものは残るものの、瘤はステントグラフトにより蓋をされているため、血流がなくなり、次第に小さくなる。



多くの職種が支える検査の現場

実際に検査を受けるとき、患者さんは多くのスタッフに接するが、それらはさまざまな職種のスペシャリストだ。

例えば、放射線部の検査においては、医師、看護師、臨床工学技士、診療放射線技師など多職種が協働している。また、血液、超音波、心電図などの検査では臨床検査技師が対応する。患者さんの安全な検査・治療のためには検査情報をスタッフ全員が共有し、職種・職域を超えたチーム医療が求められる。



各職種のスタッフ全員が共通認識のもと、素早く血管造影検査の準備にとりかかる。

●臨床検査技師

臨床検査技師の職域は広く、血液検査、心電図検査、医療機関によってはMRIも担当します。私の場合、超音波の専門技師ですが、当院では年間約2万件の超音波検査を実施しています。機器の進歩はめまぐるしく、各領域の専門技師に求められるスキルも年々高度化しています。(昭和大学病院 超音波技師 大野一夫)

●診療放射線技師

カテーテル治療の前には、患者さんの画像データを事前に細かく把握して、どの角度で撮影すれば医師が治療しやすいか、シミュレーションしています。そうすることで効率的でスピーディな質の高い治療が可能になります。(昭和大学病院 診療放射線技師 橋高)

発見早期治療が可能になり、私たちの健康寿命が延びています。その反面、高度な機器による検査費用は高額なものになってしまいう課題も抱えています」
そうしたなか、昭和大学病院は3次救急病院として、最新の検査機器を取り揃え24時間365日体制で緊急時に備えている。診療放射線技師をはじめ、臨床検査技師や臨床工学技士、医師および看護師など、職種・職域を超えたチーム医療がこの検査の現場でも実践されている。

機器の進歩に伴い、 疾患を早期発見・早期治療

ざっと検査装置について述べたが、最後に中澤統括部長はこう語る。

「検査機器の進歩に伴い、疾患の早期発見早期治療が可能になり、私たちの健康寿命が延びています。その反面、高度な機器による検査費用は高額なものになってしまいう課題も抱えています」

「検査装置は、緊急対応には不向きで、医療検査(医師のオーダーによる検査)と健診が主だ。健診の場合、自由診療となるため高額だが、「検査して、がんが見つからない」という安心感は大きなもの。できれば、数年に1度、検査してほしい」(新田)と強調する。

得られた画像データはすぐに読影室あるいは各診療ブースに転送され、医師が画像診断するという流れだ。

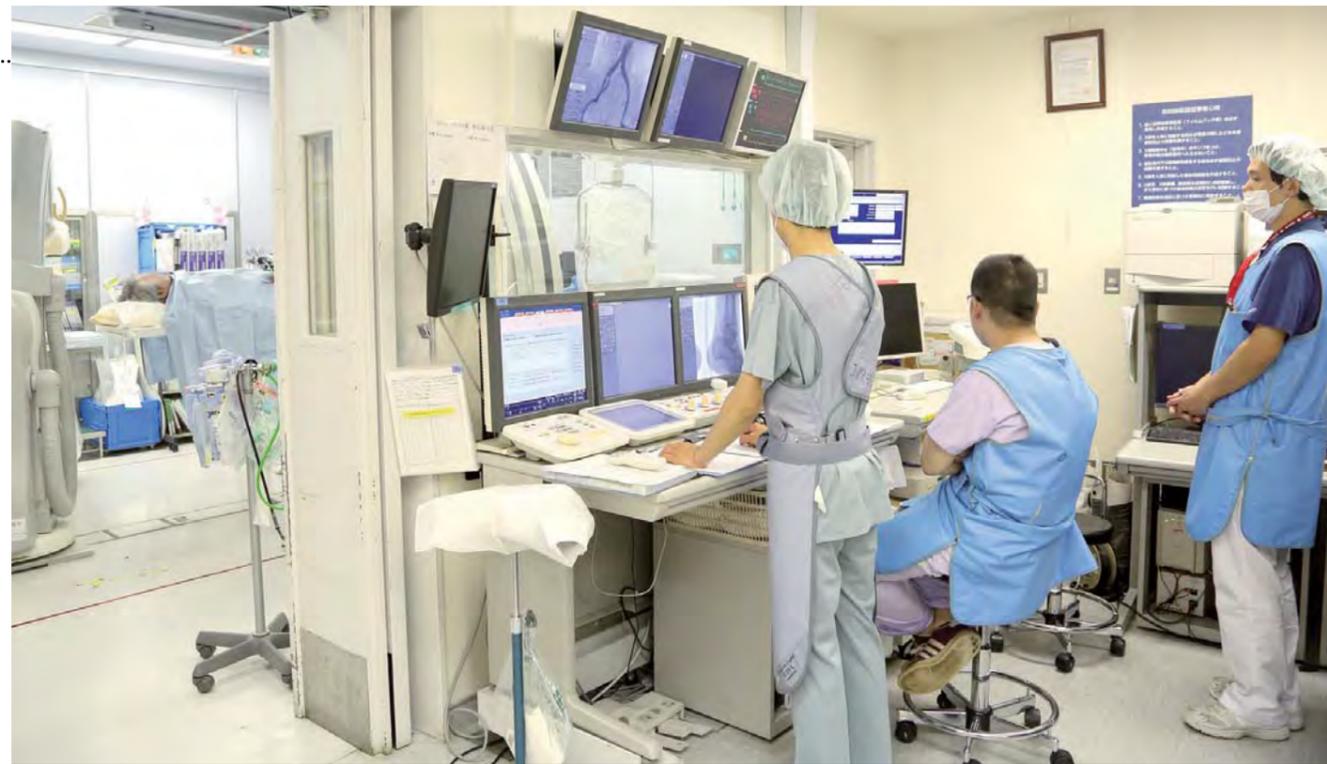
「検査機器の進歩に伴い、疾患の早期発見早期治療が可能になり、私たちの健康寿命が延びています。その反面、高度な機器による検査費用は高額なものになってしまいう課題も抱えています」

「検査装置は、緊急対応には不向きで、医療検査(医師のオーダーによる検査)と健診が主だ。健診の場合、自由診療となるため高額だが、「検査して、がんが見つからない」という安心感は大きなもの。できれば、数年に1度、検査してほしい」(新田)と強調する。

特に救急の現場で行われる「IVR」などにおいては、医師と看護師、技師たちのチームワークが鍵となる。

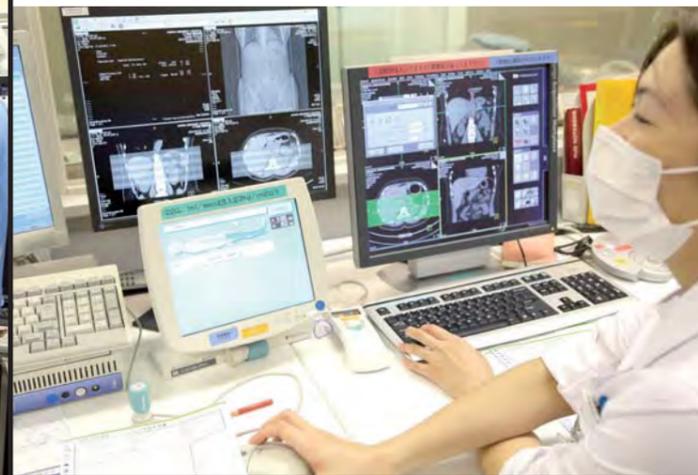
一方、PET/CT装置は、緊急対応には不向きで、医療検査(医師のオーダーによる検査)と健診が主だ。健診の場合、自由診療となるため高額だが、「検査して、がんが見つからない」という安心感は大きなもの。できれば、数年に1度、検査してほしい」(新田)と強調する。

「検査装置は、緊急対応には不向きで、医療検査(医師のオーダーによる検査)と健診が主だ。健診の場合、自由診療となるため高額だが、「検査して、がんが見つからない」という安心感は大きなもの。できれば、数年に1度、検査してほしい」(新田)と強調する。



IVRでカテーテル治療を行う。右上のモニターがバイタル情報。机上のモニターに検査画像が表示される。

▼診療放射線技師が画像解析を行う。



CT検査室内では看護師と診療放射線技師が患者さんに付き添い、サポートする。



読影室。撮影した画像データをモニター表示しながら医師が診断を下す。画像について医師から診療放射線技師に相談するケースも少なくない。



検査現場の医師は放射線技師と連携をとって、検査画像を確認する。

最新検査機器を揃え24時間 365日体制で備える検査チーム。



免疫力と抵抗力を高める食材

立春を過ぎてもまだ寒い日が続きます。体調を崩しやすい季節の変わり目を取り切り、風邪をひかないように、今回は免疫力と抵抗力を高める食材を使ったレシピを紹介します。



昭和大藤が丘病院 栄養科 科長補佐 管理栄養士 玉木大輔



昭和大藤が丘病院 栄養科 栄養士 古原聡美



免疫力と抵抗力 根菜



おすすめのMENU 根菜たっぷりカレー

- < 材料・4人分 >
- にんにく:1片 ●玉ねぎ:2個
 - 長ねぎ:小1 ●ごぼう:1/2本
 - にんじん:1本 ●蓮根:100g
 - ブロッコリー:1/2株 ●じゃがいも:2個
 - 生姜:40g ●豚ロース肉:300g
 - 鶏ガラスープの素:小さじ1 ●ごま油:大さじ1
 - カレールー:4皿分 ●水:1リットル

- < 作り方 >
1. 鍋にごま油、にんにく(みじん切り)、玉ねぎ(1個をみじん切り)、長ねぎ(半量をみじん切り)を入れて、しんなりするまで炒める。
 2. さらに玉ねぎ(1個を角切り)、長ねぎ(半量をブツ切り)、豚ロース肉(ブツ切り)、ごぼう(乱切り)、にんじん(乱切り)、蓮根(乱切り)を入れて炒める。
 3. 最後にじゃがいもを入れて水と鶏ガラスープの素を入れて煮込み、野菜が柔らかくなったら火を止める。
 4. カレールウを入れて再び5分~10分程煮込む。
 5. ブロッコリーは小房に分け、熱湯でサッと茹でて、(4)に入れる。
 6. 生姜は皮をむいて千切りにして、ご飯に混ぜ合わせる。



根菜とカレーで効用UP!
とても寒いこの時期、身体の芯から温めてくれる根菜料理が一番ですね。寒い冬に旬をむかえた根菜はおいしく、体をポカポカに温かくします。根菜はじっくりと火を入れることでその素材の持つおいしさがでてきます。カレーに使われているスパイスも体を温め、健康によいとされる効果がたくさんあります。そんなカレーに根菜をたっぷり入れることで、より一層免疫力と抵抗力を高め風邪予防に効果的な料理になります。

にんじんは、ビタミンAの宝庫と言われ、体内の粘膜を正常に働かせる力があります。蓮根、じゃがいも、ブロッコリーに多く含まれるビタミンCは、白血球の働きを強化し、免疫力を高めます。また蓮根のアクにはポリフェノールの一種タンニンが含まれており、抗酸化作用があるとともに、ポリフェノールとレクチンが免疫細胞の動きを高めて免疫力をアップさせます。ブロッコリーに多く含まれるビタミンEは、

酸化を防ぎ血行を促します。これらのビタミンには活性酸素を抑制する抗酸化作用があり、基礎的な抵抗力強化にもつながります。またビタミンEはビタミンCと一緒摂ることによって抗酸化作用がより高まります。

動物性たんぱく質を摂ることも重要です。たんぱく質はからだの機能を正常に保ち、免疫物質の働きを高めます。そのほか、ごぼう、蓮根、ブロッコリーの食物繊維には、感染症などに対する抵抗力をつける成分が含まれます。また、にんにく、玉ねぎ、長ねぎに多く含まれる硫化

アリルは、一部が体内でアリシンという成分に変化し、免疫力を高める効果があります。アリシンは、ビタミンB1、B2の吸収力をアップさせる効果もあり、B1は体内の糖質の分解を促進させ、B2は代謝を促進し、細胞の活性化を促してくれます。疲労が溜まると、免疫力と抵抗力の低下にもつながります。疲労回復には、ビタミンB1の摂取も必要

になります。代表的な食材は豚肉です。体温を上げてくれる食材が生姜です。生姜のジンゲロールという成分が体内に入ってくると、ジンゲロールを敵と勘違いして免疫細胞が数を増やして免疫が強化されます。ジンゲロールは熱を加えると、ショウガオールに変化します。ショウガオールは血液の流れを良くして体を温めてくれます。

免疫力と抵抗力 春菊



免疫力をアップさせるカロテンの含有量はほうれん草以上。しかも、茹でるとその効能が高まります。ビタミンB2・ビタミンC・ビタミンE・カルシウム・鉄なども豊富なので、貧血や骨粗しょう症の予防などにも効果が期待できます。また、独特の香りはα/ペンネペリルアルデヒドなどの成分からなり、食欲の増進、消化促進などの働きがあります。豊富に含まれるカロテンは油に溶けると、吸収率がアップするので、ごま和えやピーナツ和えがおすすめです。



おすすめのMENU 春菊とかぶのじゃこあえ

- < 材料・4人分 >
- 春菊(葉先):20g ●かぶ:160g
 - ちりめんじゃこ:24g ●いりごま(白):大さじ2
 - 塩:3つまみ ●ごま油:大さじ1

- < 作り方 >
1. 春菊は粗みじん切り、塩1つまみで塩もみをする。かぶは皮をむいて食べやすい大きさのくし形切りにし、塩2つまみで塩もみにする。水けを絞ってボウルに合わせ入れる。
 2. フライパンにごま油を熱してちりめんじゃこを炒め、(1)に加えて混ぜ合わせる。いりごまも加えてサッと混ぜ、器に盛る。

免疫力と抵抗力 かぼちや



三大抗酸化ビタミンと呼ばれるビタミンE、βカロテン、ビタミンCが豊富に含有されています。ビタミンEは野菜の中でもトップクラスの含有率で、血管を拡張して血行を促進する効果があることから、冷え性などの症状への緩和が期待できます。βカロテンは粘膜系の正常化や免疫力の向上、目の疲労を癒す働きがあります。これらは脂溶性ビタミンなので、油炒めなど油分と一緒摂ると栄養素をしっかりと吸収できます。

- < 材料・4人分 >
- かぼちや:正味200g ●じゃがいも:200g
 - ウインナーソーセージ(薄小口切り):2本
 - 玉ねぎ(薄切り):200g
 - グリーンピース(缶):20g
 - A:(卵3個/牛乳200ml/コンソメ大さじ1/2)
 - 粉チーズ:小さじ2 ●胡椒:少々 ●油:大さじ1

- < 作り方 >
1. かぼちやとじゃがいもは1.5cm角に切り、茹でる。
 2. フライパンに油を熱してウインナーソーセージを炒め、さらに玉ねぎを加えて炒める。
 3. (A)をあらかじめ混ぜ合わせてから、(1)(2)グリーンピース、粉チーズ、胡椒を加える。
 4. 耐熱容器に入れ、230度のオーブンで10分焼く。

おすすめのMENU かぼちやとじゃがいものキッシュ





寺家ふるさと村
都市に息づく

田園風景

The country in a city
Jike "Furusata mura"

市民が自然や 農業に親しむ村

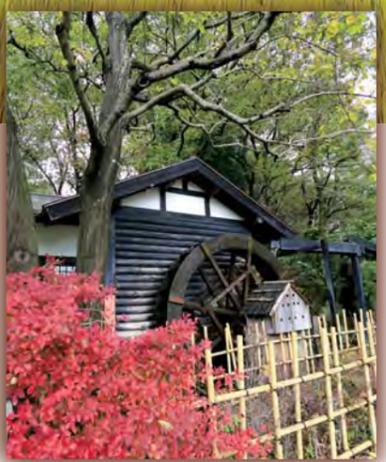
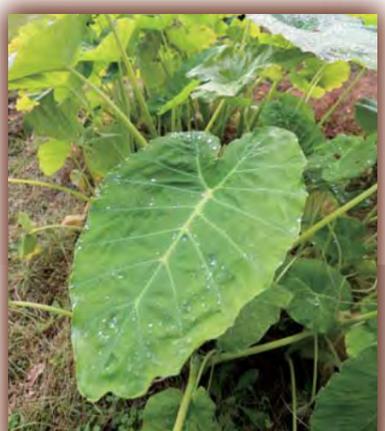
昭和大学藤が丘病院から北西に向かつて4キロメートルほどの寺家(じけ)ふるさと村には、なつかしい田園風景が残されている。雑木林の里山に挟まれた、谷戸田と呼ばれる細長く伸びた幾筋もの水田。その奥には静かに水をたたえた溜め池が点在する。春はあちらこちらを彩る梅や桜、夏は水田の緑の絨毯、秋は黄金色の稲穂と紅葉、冬は落葉の森と時折の雪景色。四季折々の田園風景を楽しむことができる場所だ。

ここ寺家町は、大都市・横浜市の北西部に位置し、里山の向こうは東京都町田市、東側を流れる鶴見川越しに川崎市に隣接し、周辺は大規模開発による新興住宅地に囲まれている。この寺家ふるさと村は、1983年

に「横浜ふるさと村構想」の第1号地として指定された地域である。美しい田園景観を保全しながら、農村資源を活用する。また、観光農業等を推進して村の活性化を図る。そして市民が自然や農村文化にふれることなどを趣旨とした構想のもと、寺家町全体の86ヘクタールを「ふるさと村」として指定、同時に山林12ヘクタールを「ふるさとの森」に指定し、散策路や休憩施設の整備を行っている。

土地の生活者と市民が ゆるやかにつながる場

村のキーステーションとなるのが総合案内所「四季の家」だ。ここでは寺家の自然と農業、歴史などの展示紹介や池や川の魚の飼育展示、ふるさと村の案内などを行っている。



写真提供:寺家ふるさと村四季の家



寺家ふるさと村
「四季の家」

【開館】
9:30~17:00 / 休館:火曜日・年末年始
電話:045(962)7414

【アクセス】
◎東急線「青葉台駅」より
「鴨志田団地」行きバスで終点下車。
また「寺家町循環」行きバスもあり。
◎小田急線「柿生駅」より
「市が尾駅」行きバスで「早野」か「鉄町」下車。
(東急線「市が尾駅」から逆路線のバスも利用可能)

※寺家ふるさと村は地元の方々の生活の場です。マナーを守り、自然環境を大切に散策してください。



写真提供:寺家ふるさと村四季の家

地元の人々が村中に植えた桜は、歳月を経てみごとに花を咲かせる。4月初めの週末には「桜まつり」が開催され、田植え前の水田を会場にして、模擬店や農産物・工芸品などの即売が行われる。

春の桜



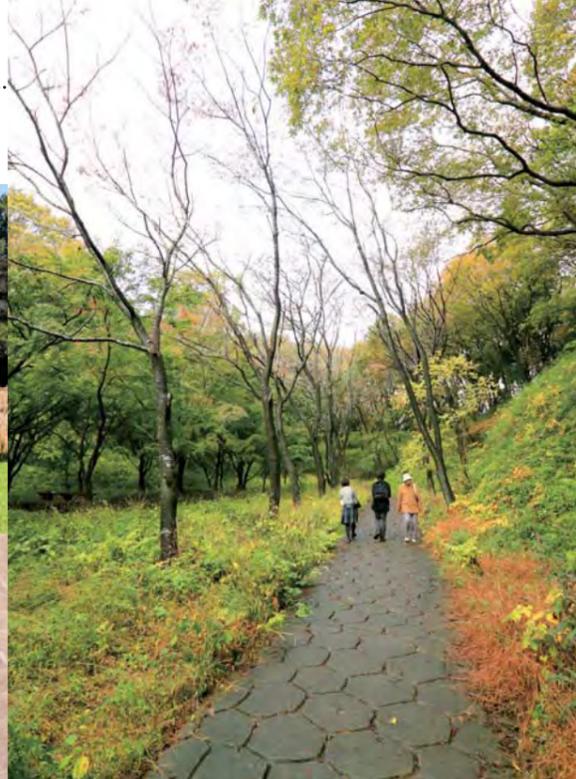
JIKE STUDIO

企画スペースの隣にはカフェもあり、手作りのメニューにこだわる。不要になった家具や廃材を工夫してアートな空間を創出。また寺家町に自然と集まってきた職人の作品なども使いながら、寺家発の文化を発信しつつある。



谷戸田

斜面林に挟まれた浅くて細長い山間を利用して作られた水田を「谷戸田」と呼ぶ。寺家ふるさと村の谷戸田は奥が深く静かで美しい景色を作り出している。



ふるさとの森

クスギやコナラ、ヤマザクラにエゴノキなどが茂る雑木林の山。手入れの行き届いた林は明るく、散策に最適である。

里山の原風景が文化を生み出す。

伝統文化と
新しい文化の調和

寺家ふるさと村には、茶道にかかわる文化も漂う。茶道用の枝炭がここで生産されていることもあり、茶道にゆかりのある陶芸家や小堀遠州流家元の釜師たちが戦後この地に移り住み、創作を続けている。志野焼陶芸を体験できる「陶芸舎」や茶道に親しむための「郷土文化館」などの施設もある。

一方で新しい文化の流れも起こって

「野菜は適温にコントロールするのがとても難しい。特に都会の夏は暑すぎます。天候に恵まれたからといって必ずしも美味しい野菜が育つとは限らない」と都会での農業の難しさを語る。自身が経営する直売所には、大根に人参、ごぼう、ほうれん草、じゃがいも、たまねぎ、里芋など、その時期の旬の野菜が並び、「今日は何が売れる?」と、周辺の住民が気軽に買いに訪れる。大曾根さんが愛情をかけて育てた野菜は住民に人気なのだ。

町会長で農家の大曾根利一さんは「野菜は適温にコントロールするのがとても難しい。特に都会の夏は暑すぎます。天候に恵まれたからといって必ずしも美味しい野菜が育つとは限らない」と都会での農業の難しさを語る。自身が経営する直売所には、大根に人参、ごぼう、ほうれん草、じゃがいも、たまねぎ、里芋など、その時期の旬の野菜が並び、「今日は何が売れる?」と、周辺の住民が気軽に買いに訪れる。大曾根さんが愛情をかけて育てた野菜は住民に人気なのだ。

「寺家ふるさと村」の名前だけ聞くと、公園や作られた施設と想像してしまいが、ここは寺家町の人々の生活の場。水田や畑では農作物の生産が行われている。

ふるさと村の東のエリアには畑が広がり、地元の農家によって季節の野菜や果物が栽培されている。ちょうど畑



とれたての野菜や
果物を直売

専用の釣り堀として整備され、釣り客で賑わう。森の奥の大池から寺家川に沿って、帯のように細長く水田が続いている。奥が深く静かな谷戸田はちょうど刈り入れを終えた後。水車小屋や案山子の姿もあり、里山に挟まれ静かに続く田園風景はどこか懐かしさを感じる、自然と人とがほどよく関わり合う空間だ。



昭和大学藤が丘病院



藤が丘リハビリテーション病院

藤が丘病院(許可病床数584床)は、神奈川県指定の三次救急医療機関として、青葉区と隣接地域をカバー。都市型のリハビリ病院(許可病床数206床)では、最先端の施設とシステムを備えています。



患者さんの負担が
極端に少ない鏡視下手術

スタンドカラー風の洒落た白衣に胸元の黄色いワッペン。その下の黒のドクターウエアが印象的だ。

「B型なので人と同じじゃ嫌なんですよ（笑）」。昭和大学病院 消化器・一般外科医の村上雅彦は、鏡視下食道がん手術の名医である。もともと腹部の腹腔鏡手術を専門としていた村上は、1995年の学会で初めて食道がんの鏡視下手術を目にして驚愕した。

「その手技の難易度の高さと精密さ。この高難度の手術を何とか自分でやってみたい。外科医としての『面白さ』に惹かれて」

それからわずか1年の1996年、第1症例目の鏡視下食道がん手術を成功させる。以来、今日まで500症例を超える。

国内で3本の指に入るほどの症例数を誇る村上は、鏡視下手術のメリットをこう語る。

「何より患者さんの負担が少ないこと。従来のように胸やお腹を大きく開けることなく、数か所に穴を開けるだけで済むので、術後の痛みが極端に減少し、手術が終わると同時に自発呼吸が楽になります」

従来の開胸・開腹式手術の場合、術後の痛みが強く、呼吸がうまくできず、4〜7日間はICUで人工呼吸器による管理が必要である。この間に肺炎などの合併症を起こすケースが多く、その死亡率20〜30%と危険を伴う。

鏡視下手術ならば、翌日にはICUから歩いて自室に戻ることが可能だ。結果、入院期間も10日〜2週間程度で済む。術中の出血量も少ないため、輸血もほとんど必要ない。さらに昭和大学病院では翌日には口から水分摂取を開始し、3〜4日目には食事を開始するなど、国内に先駆けて最先端の治療法を取り入れている。

外科医は
一人では何もできない

食道がん治療の先端を走る村上は、自身の技を究める一方で、チームの一体感を何より大切にしている。

「外科医は一人では何もできません」
医療現場においても、とりわけダイナミックな外科手術の現場は、執刀医だけでなく、手術室にいるすべての医療スタッフの質が物を言う。村上は普段からチーム力を高めることに心血を注ぐ。教室のユニフォームである冒頭の白衣や黒のドクターウエアも村上自身がセレクトし、ワッペンも自らデザインした。

TEAM POWER FOR A PATIENT

誰が一番ではない。誰の患者さんでもない。

チームマネジメントで
最先端治療を導く。



日本内視鏡外科学会で教室員たちと



昭和大学病院 副院長／消化器・一般外科教授

村上

鏡視下食道がん手術の難しさに、
外科医として惹かれた。



昔ながらの洋食の味に
こだわり続け三十数年。

大学界隈のあの店

誰もが大好きな
まちの小さな洋食レストラン。

旗の台

『レストラン じれっ亭』

- じれっ亭スペシャル/
ハンバーグ、コキール(鮭・エビ入りグラタン)
- かにクリームコロッケ
- ビーフシチュー



自家製のドミグラスソースがたっぷりとかかった熱々のハンバーグ。日本人の誰もが好きな“あの”洋食が食べたいと思ったら、この店だ。旗の台駅東口すぐのレストラン「じれっ亭」。上野・精養軒で13年間フランス料理の修行を積んだシェフの坂入敏雄さんは「美味しいものを、安く」と、1980年にこの店をオープン。ハンバーグやカニクリームコロッケ、ビーフシチュー、ポークカツレツから本格ステーキまで、昔ながらの洋食の味にこだわり続ける。先日も人気テレビ番組が取り上げるなど、このまちを代表する洋食レストランだ。すべてオーダーを受けてから調理する。店名は料理ができるまでお客さまを待たせるのが“じれったい”という思いから。

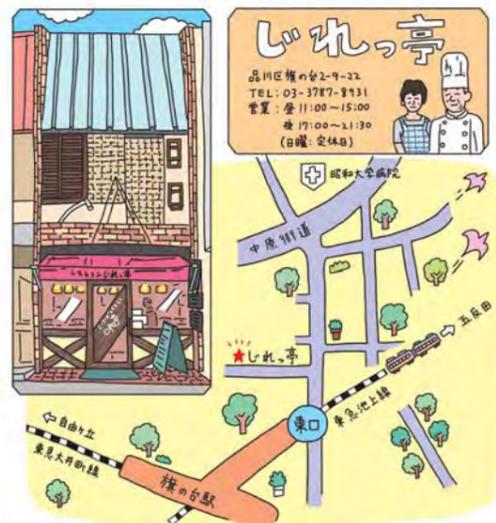
文教地域の旗の台で三十数年。ログハウス風の小さなお店は地元にしっかり根付き、愛され続けている。近くの昭和大学の学生や昭和大学病院の医師や看護師たちも昔からの常連だ。

「卒業した学生さんが、ふらっと食べに来てくれる。立派に成長していて、こっちは嬉しくて」と笑う奥様の恵子さん。やっぱり美味しい味は卒業してからもふと食べたくなるものだ。

「うちの味はなかなか真似できないよ」と坂入さん。カキフライも人気メニューのひとつだが、他店で出始めても、カキの味がじっくり落ち着くまで待つ。

「結果、お客さんを待たせることになりますが、やっぱり美味しいものをお出したいので」(恵子さん)

開店以来、ご夫婦二人だけで切り盛りしてきた。「細く、長く。あんまり忙しいと疲れちゃうから」と笑う二人。息の合ったご夫婦の手づくりの温かい味。シェフの手捌きをカウンター越しに眺めながら、ゆっくりと料理を待つ。懐かしく、ほっとできる空間。このお店はおすすめです。



TEAM POWER FOR A PATIENT
誰が一番ではない。誰の患者さんでもない。

チームマネジメントで
最先端治療を導く。

MASAHIKO
MURAKAMI

ただ「ありがとう」の
ひと言をもらえるだけで。



「僕も朝4時に『先生、今から撮影やりますから』と呼び出されたことがあります。B型気質の村上は、チームマネジメントにおいても独自の手腕を発揮する。『外科医の仲間にも一人でも多く』毎年恒例で教室の紹介ビデオを自主制作する。凝った映像で、教室員が演出演、超多忙な教室でそんなものをいつたいつ作るのだろうか。『僕も朝4時に『先生、今から撮影やりますから』と呼び出されたことがあります。B型気質の村上は、チームマネジメントにおいても独自の手腕を発揮する。『外科医の仲間にも一人でも多く』毎年恒例で教室の紹介ビデオを自主制作する。凝った映像で、教室員が演出演、超多忙な教室でそんなものをいつたいつ作るのだろうか。』

ブラック・ジャックセミナー

小・中学生の子どもたちが外科手術を体験するセミナー。今年で2回目を迎え、参加者40人がスポンジを使った模擬手術などのプログラムを体験した。



プロフィール 村上 雅彦(むらかみ まさひこ)

- 1981年 昭和大学医学部卒業
- 日本内視鏡外科学会、日本食道学会、日本腹部救急医学会、日本臨床外科医学会などの評議員
- 日本内視鏡外科学会第1回技術認定取得(消化器一般外科領域)、技術認定審査委員
- 食道内視鏡外科研究会世話人

「4年前に教授になったとき、チームの連帯を具現化するため、最初にやりました」
朝のカンファレンスには教室員全員が出席し、患者さんの情報を共有する。「○○先生の患者さん」という意識を変えさせた。仕事も教室員に任せられるものはどんどん任せようとした。いつしかチーム村上はひとつとなり、他の教室員や職員からも注目される。こうした一体感は患者さんにも大きな安心となっている。「誰が一番ではなく、誰の患者でもない。全員で患者さんの治療にあたること。患者さんへの説明はある人が担当して、手術はまた別の人が担当する。最初は正直、不安はありましたが、患者さんから『この病院はみんなで私を診てくれた』と感謝の言葉をいただいて」
しかし近年、外科医の人材不足は深刻な問題だという。やはり過酷な外科の職場は、自分の時間を大切にしながら、若者には魅力的には映らないようだ。「確かにキツイ部分もあります。手術ひとつとってみても、食道がんの場合、6、7時間に及ぶケースも少なくない。ただ手術が終わって、患者さんに『ありがとう』と言われると、それだけで、大きなやりがいを得られるものです」
少しでも多くの若者に外科医に興味を持ってもらおうと、一昨年から村上らは小・中学生を対象とした「ブラック・ジャックセミナー」を開催している。ここでは外科医の指導のもと、手術縫合や超音波メス、内視鏡トレーニングを体験できる。「この中から一人でも多く、外科医をめざしてくれれば」
専門とする鏡視下食道がん手術においても、若い人材の台頭を待っている。「特別な先生しかできないのでは、数に限りがある。若い先生たちもどんどん手術できるように、患者さんがどこでも、誰でも、治療を受けられるようにならないければ」
医療がどんなに進歩しても、手術でしか救えない命がある。まだ見ぬ未来の外科医諸君へ。村上からのメッセージだ。

Part.1 予防



兄弟の数が多ければ花粉症に強い？

昨年までは何ともなかったのに、今年からどうも花粉症になってしまったよーうだー今年、花粉症デビューした方もいるかもしれないが、そもそもこの花粉症、体質によって傾向があるのだろうか。昭和大学藤が丘病院耳鼻咽喉科の金井准教授に聞くと、「遺伝的要因」はあるそうだ。

「ある調査によると、父親がアレルギーを持っていると、その子供がアレルギーになる数が1.64倍、母親がアレルギーを持っていると、2.8倍に増えます。両親がアレルギーだと約4倍、アレルギーになりやすいという結果が出ています」
あくまでこれはひとつのデータだが、こうした遺伝的要因に、子どものときの環境要因もある。

「兄弟姉妹の数が多いと、花粉症に強い。小さい頃は兄弟の誰かしら風邪を引

ていて、年中、風邪の菌などにさらされている。そのおかげでアレルギーに反応しづらくなると言われています（金井）
花粉症を引き起こす植物は60種類以上あると言われ、世界各国で花粉症に悩む人々が存在する。米国ではブタクサ、ヨーロッパではカモガヤ、日本ではスギ、ヒノキの花粉症が多い。理由はその花粉の飛散量が多いこと。スギの木にいたっては国土の約20%を占める。さらに花粉が飛びやすいという性質を持っている。
ちなみに花粉の飛散量でよく「例年並み」という言葉を見聞きするが、これは過去10年の平均値。1992年〜2001年の10年間で、2002〜2011年の10年間の例年並みの花粉量を比べると、後者の方が2.4倍も高く、明らかに花粉そのものが増えている。

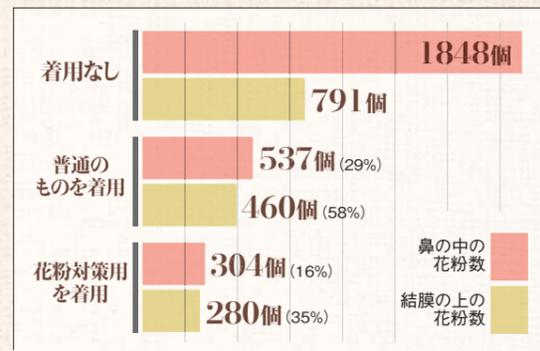
対策の第一は花粉に触れない

ここで花粉症のメカニズムを簡単に述べると、花粉症は体内に入った花粉を異物と認識して「IgE抗体」が作られることから始まる。IgE抗体は「肥満細胞」と結合し、この状態で再び花粉が入ると、それを排除しようとして肥満細胞からヒスタミンなどの「化学伝達物質」が放出され、神経や血管などを刺激して、くしゃみ・鼻水・鼻づまりなどの症状が出るわけだ。



嫌な花粉症のシーズンが到来。目のかゆみ・くしゃみ・鼻づまり・鼻水。毎年、苦しんでいる人も、今年、見事に（！）花粉症デビューしてしまった方も、然るべき対策をして、少しでも楽に花粉症シーズンを過ごそう。

●マスクとメガネの効果



「コップにIgE抗体が溜まっていくイメージ。コップの大きさには個人差があつて、コップが溢れる、つまり症状が出るタイミングが人によって違うわけですよ」（金井）
残念ながら、コップの中のIgE抗体は溜まることはあつても、減ることはないという。

花粉が増える一方、抗体は減ることはない。ならば、対策の第一は「花粉に触れないこと」である。花粉対策用マスクと花粉対策用メガネを併用することで、花粉の量を約6分の1まで減らすことができる（表）。さらに上着などは表面が滑りやすいナイロン素材等の帽子やコートの着用もお勧めだ。

家の中に花粉を入れない

- ✓ 窓や戸はなるべく開けない
換気のときは窓を少し開ける。全開の場合に比べ、10センチだけ開けたときの花粉量は約5分の1まで減るという。その場合でもレース等のカーテンを引くと効果的。
- ✓ 洗濯物や布団を外に干さない
シーズン中は部屋干しや乾燥機を利用する。



花粉を浴びない

- ✓ マスク、花粉対策用メガネの着用
鼻や目に花粉が入り込む量を減らすためには外出時のマスク、メガネの着用は必須。特に顔との密着度を高めた花粉対策用のは効果が高い。
- ✓ 表面がツルツルしたナイロン素材等の服の着用
髪の毛や衣服に花粉が付着ないように、表面が滑りやすい素材の帽子やコートを着用する。帰宅したら、入り口で花粉を払い落とし、手洗いがいを行う。ウール素材などは花粉が付着しやすく、払い落としにくい。



教えて!

いよいよシーズン到来! 今年花粉症対策は万全ですか?

花粉症

対策と治療のあれこれ

監修



昭和大学藤が丘病院耳鼻咽喉科 准教授 金井 憲一

教えて! いよいよシーズン到来!
今年の花粉症対策は万全ですか?
花粉症
対策と治療のあれこれ

●2012年と比べた今年の花粉飛散量予測

(スギ+ヒノキ 北海道はシラカバ花粉)



※データ/日本気象協会より
2012年12月5日現在

Part.2
治療と薬



薬は副作用を十分に理解する

とはいつても、かなり辛い症状が続くと、薬に頼らざるを得ないだろう。しかし、この時期、耳鼻科の待合室はいっぱい。会社員や学生などは「とても待つてられない」と薬局に走ることも多いはずだ。現在、花粉症の市販薬には「抗ヒスタミン薬」「抗ロイコトリエン薬」「血管収縮薬」「鼻噴霧用ステロイド薬」のほか、「漢方薬」などがある。抗ヒスタミン薬は、医療機関でも初期治療に使われるが、注意したいのは副作用だ。ヒスタミンは脳に作用してしまうので「眠気」のほか、「学習記憶低下」を引き起こしてしまう。季節がら受験生は要注意。英国の調査では、薬を服用した時に40%の学習低下に陥ったとのデータもある。

「眠気は本人が自覚できますが、自覚を伴わない思考力・判断力の低下(インペアドパフォーマンス)が抗ヒスタミン薬では起こります。重大な事故にもつながりかねません」(金井)

特に第一世代の抗ヒスタミン薬は即

花粉症の薬とは



血管収縮薬

鼻づまりに効果のある鼻噴霧薬。一時的に鼻の血管が収縮し粘膜が縮み、鼻が通るものの、続けすぎると「薬剤性鼻炎」を引き起す場合があるので、連用は控える。

鼻噴霧用ステロイド薬

強い炎症を効率よく抑える。鼻血などの局所症状が出ることはあるが、全身への副作用は少なく、長期に使用することも可能。

漢方薬

小青龍湯(ショウセイリユウトウ)が代表的だが、漢方薬は原則、個人の体質によって薬も違うため、薬剤師や医師とよく相談する。

抗ヒスタミン薬

くしゃみ、鼻水を抑える。目のかゆみも抑えるため、花粉対策用の点眼薬にも含まれている。主な副作用には眠気。眠気を軽減した第2世代の抗ヒスタミン薬が現在では一般的。

抗ロイコトリエン薬

抗ヒスタミン薬が効きにくい鼻づまりに対して有効である。



効性はあるが、副作用が強く、現在では副作用を抑えた「第二世代」の抗ヒスタミン薬が一般的だ。眠気などの副作用が軽減されているが、まったく眠気が起こらないわけではないので車の運転などはNGだ。

「よく誤解されるのが、眠気が強いから薬が効いていると思うこと。眠気の強さと効果は別。症状の変化を見極めるためにも、医療機関での治療が望ましいです」(金井)

レーザーと薬の併用で快適に乗り切る

重度の花粉症の場合、手術が検討されるが、代表的な治療は「鼻粘膜焼灼

手術(レーザー治療)だ。レーザーで鼻の粘膜の表面を焼灼したり、変性させることで、アレルギー反応が起こりにくい状態にする。手術も日帰りで行われ、しかし、粘膜が再生すると再び症状が現れ、効果の持続には個人差があり、3ヶ月で効果がなくなることも。薬を使って粘膜を焼く「化学焼灼治療」という方法もあるが、効果はやや劣る。

一方で「鼻中隔矯正手術」となると、1週間程度の入院が必要だ。鼻の中の左右を隔てる鼻中隔の彎曲を矯正することで、鼻づまりに効果がある。効果の持続性は高い。

ただ、効果が見られるのに時間がかかるため、いずれの手術もシーズン前に

行うのが基本である。「そうすることで、シーズン中の薬の量を減らすことができ、副作用の心配も減ります」(金井)

舌下免疫療法に期待

では、花粉症を根治することはできないのだろうか。現在唯一、可能性があるのが「免疫療法」だ。花粉のエキスを体内に少しずつ投与していくものだ。ただし、治療期間が長期にわたること、他のアレルギー症状がないことなどの条件がある。注射による方法では、まれに強いアレルギー症状(アナフィラキシーショック)を起こすこともある。

こうしたことから最近では患者さん

の負担の軽い「舌下免疫療法」が注目されている。花粉のエキスを注射ではなく、1日1回舌の裏側にスプレーするというもの。治療期間は2〜3年かかるもの、自宅で行うことができ、注射よりも安全である。すでにヨーロッパでは広く行われており、現在、日本特有のスギ花粉の治験が進められ、国内での実用化が期待されている。

最後に米国での生産性に関する調査の話のひとつ。生産性低下の要因についての調べたところ、他のうつ病等の要因を抑えて、「アレルギー性鼻炎」がトップだったという。世の経営者は会社の生産性向上のためにも、社員の花粉症治療に本腰を入れてはどうだろうか。

華岡青洲

春林軒

1804年。紀州の山にいだかれた里で、世界の近代医学に先駆けた外科手術が。

紀の川市西野山。和歌山市から西へ30キロ、北は和泉山脈、南は奥深い紀伊山地がひかえる。紀ノ川に沿うように、単線のJR和歌山線が、無人駅をつないでどこかに走っている。江戸時代、京・大阪・江戸でも長崎でもなく、この里で、世界の近代医学に先駆けて全身麻酔薬を開発し、乳がんの手術を成功させた医者がいた。

華佗の麻酔薬をもとめて

中国の歴史書『三国志』『魏書』は西暦200年頃、「華佗(かだ)」という名医がいたことを記す。「麻沸散」という全身麻酔薬を用いて病人を眠らせ、体を切り開く手術を行っていた。しかし華佗は曹操の怒りに触れて獄死してしまう。このとき華佗の医術書も灰となり、その医術は幻と消えてしまった。

今から200年ほど前の江戸時代に、このことを知って全身麻酔薬の開発を決心した青年の名は、紀州那賀郡西野山村の華岡震。後に青洲と号する。

曼陀羅花から開発した

「通仙散」

華岡青洲は1782年、23歳で京都に出て3年間、古医方とカスバル流外科を学ぶ。古医方は漢方の流派で実証主義をとる。これらを学んだことにより、青洲は漢方(内科)と西洋医学(外科)の融合を試み、「活物究理(客観的な観察や実験で病気を見極める)」を説いている。

京都での勉学を終えて故郷に帰ると、父の跡を継いで医者となり、患者を治療しながら、麻酔薬の研究を行なった。

青洲は「曼陀羅華(まんだらげ)」をもとに、麻酔薬の処方を試行錯誤した。曼陀羅華、経典では極楽に咲くという花の名だが、実際は口にすれば気が狂ってしまう「気狂い茄子」とも呼ばれた危険な植物である。曼陀羅華は古くから、さかのほれば紀元前からシリア・エジプトなどでも麻酔薬として使われていたようで、日本でも知られていたが、効果が十分でなかつ

上等の着物や立派な馬など望まない。唯々思うことは、起死回生術を究めることである。



曼陀羅華(朝鮮アサガオ)初夏に白い花を咲かせる。ナス科の植物。(提供:紀の川市教育委員会)

青洲が考案した乳がんの手術器具
パヨネット型剪刀とコロン・メス
(華岡青洲顕彰会蔵)

春林軒主屋の奥居間。妻の加恵が実験のため「通仙散」を服用して眠りについている。これを青洲と母於継が見守る様子を再現している。



青洲が京都にいた頃に採取した薬草標本
(華岡青洲顕彰会蔵)

たり、患者が死んでしまうこともあった。青洲はこれをより効果的で安全なものに改良しようと試みたのである。

主成分は曼陀羅華として、そのほかにもどのような薬草をどのくらいの割合で配合すればよいのか。犬などの動物に投与して地道に実験を重ね、最終段階では青洲の母と妻がこれを服用する人体実験を行った。妻の加恵は数回にわたって協力し、後年この副作用で失明してしまう。

そのひたむきな研究には20年を費やしたともいわれ、ようやく完成を見た麻酔薬は「通仙散(つうせんさん)」と名づけられた。

通仙散とは

通仙散の処方には、曼陀羅華のほか、草烏頭(トリカブト)、百芷、当帰、川芎、南星炒が使われた。これを砕いて煮立たせ、上澄みを服用させる。

曼陀羅華は全体にペラドンナ属の成分が含まれている。通仙散は服用するときに熱を加えており、これによって中枢神経系を抑制するスコポラミンという成分が増える。患者はその急性中毒状態になって意識を失い、麻酔がかかるのである。

患者が服用すると、脈が速くなる、独り言や身体を動かすなどの症状が現れ、意識を失う。それまでに3〜4時間かかり、その後6〜10時間かかって覚醒した。

全身麻酔による 乳がん手術を敢行

青洲が通仙散を使って、藍屋勘という60歳の女性の乳がんの摘出手術を成功させたのは、1804年10月13日。これが事実

華岡青洲の肖像(個人蔵)
この麻の着物は青洲の手術装束。

旧名手宿本陣 — 青洲の妻の実家 —

昔は山あいをぬって、紀ノ川に沿うように「大和街道」が通じていた。紀伊藩主が参勤交代で伊勢に抜ける道、また高野山をめぐる廻路の道であった。

この大和街道名手宿にある妹背家の住宅は、本陣として紀伊藩主が参勤交代や鷹狩の際に利用した。名家らしく、どっしりとした貫禄のある住宅である。妹背家は、華岡青洲の妻、加恵の実家として知られる。

主屋は1718年に建てられ、北倉（米蔵）は1634年、南倉は1643年とさらに遡った建築で、これらは国の重要文化財の指定を受けている。

周辺は旧街道の雰囲気をよく残した町並みになっている。



旧名手宿本陣

◎和歌山県紀の川市名手市場641◎
アクセス:JR和歌山線名手駅下車、徒歩8分◎開館:10:00~16:00 火曜日、年末年始休館◎入館料:無料◎問合せ:紀の川市教育委員会生涯学習課 TEL.0736-77-2511



旧名手本陣妹背家住宅(主屋)

青洲のことは、紀伊藩主も早くから注目しており、乳がん手術の成功以前に接見をして、侍医に取り立てようとした。しかし青洲はこれに対して「多くの庶民の病を治すのが使命である」といつて辞退したという。それでも最後は「奥医師格」にまで登用されるが、西野山の春林軒から本拠を移すことはしなかった。

塾生が巣立つていくときに、青洲が木版画の自画像に書き添えて贈った自作の漢詩がある。「上等の着物や立派な馬など望まない。鳥のさえずる声ばかりの鄙の村に住み、唯々思ふことは、起死回生術―重病人を治す術を究めることである」と

こうして故郷にこだわった青洲の思いを伝える「垣内池(かいといけ)」のエピソードがある。

垣内池のほとりに

こうして故郷にこだわった青洲の思いを伝える「垣内池(かいといけ)」のエピソードがある。



「春林軒紫雲膏」
青洲の処方再現し、「紫根」「当归」を配合した紫色の軟膏。火傷、あかざれ、かぶれ、外傷などよる皮膚のトラブルに効果があり、青洲の里で発売している。

「秘中秘策春林軒膏方便箋」
青洲が処方した薬には現在も通用しているものもある。この中には「紫雲膏」の記述もある。(個人蔵)



手術兼薬調合室(春林軒主屋)
手前の板の間が手術兼調合室、奥の小部屋は婦人手術室となっていて、女性への気配がある。

として記録に残る、世界初の全身麻酔による乳がん手術である。

以前はこれを1805年(文化2年)10月13日としていたが、近年、藍屋勘の死亡日が文化2年2月26日と過去帳で判明し、手術を受ける前に亡くなっていたことになるため、1年前の文化元年のこととしている。

「乳癌姓名録」によれば、青森から福岡まで、この時代に全国から156名の乳がん患者が青洲を頼って訪れている。

青洲の行った乳がん手術は、乳房を10センチほど切ったところから指を入れ、巧みに「コロンメス」と「パヨネット型剪刀(はさみ)」をあやつって、がんの塊だけを切除して摘出するものであった。全身麻酔によつて、さまざまな手術も行えるようになった。脳、口腔、泌尿器から、耳鼻科、眼科領域まで全身くまなく手がけている。青洲は皮膚の縫合や止血の手術にも優れていたため、安全な手術を行うことができた。また、手術器具にも創意工夫を加えて、京都の鍛冶屋に作らせた。

春林軒(診療所)と医学塾

青洲のもとには多くの門人希望者も訪れるようになった。記録では青洲が存命中の30年間に994人が全国から入門している。そこで「春林軒」という、入院施設を整えた診療所と併設する医学塾を開設した。春林軒は、組織、規則、書類などを定め、当時としてはシステムティックな運営がなされていた。

入門者はまず身元引受人を立てたうえで、身元保証書を提出し、在学中には規則や医学を学ぶ心構えが定められていた。

この趣旨の、青洲の医療人としての在りかたをあらわした漢詩である。

76歳の生涯を閉じた青洲は、春林軒のそばの代々の墓地に葬られた。麻酔薬の開発に献身した妻と母もそこに眠っていた。

後にエーテルやクロロフォルムを使った新しい麻酔方法に切り替わると、華岡青洲の名は、中央で名を上げた杉田玄白や緒方洪庵などに比べては、不当に忘れ去られていった。ふたたび遍く知られるようになったのは、和歌山市出身の有吉佐和子が小説『華岡青洲の妻』を発表し、映画化されたことである。



春林軒主屋。春林軒の中心となり、診療や手術を行った部屋、住居部分がある。当時の建物。

学問や塾の規範はもちろんだが、患者に対しても「患者の接待は丁寧に行い、失礼な態度であつてはいけない」「診療以外で婦人の病室に出入りしてはいけない」としている。

免許皆伝となったときは、どの診療科目について修業したかを証する書状が発行された。修了者から青洲へは「伝授されたことを他には漏らさない」という誓約書を提出した。これは、青洲のもとについて心技ともに学んだ者のみに許可する医師であったからと思われる。特に「通仙散」の扱いは間違えれば危険なものとなるので、高弟のみが伝授されていた。

一方患者も手術に際しては、治療中に容態が悪くなっても異議を申し立てないという誓約書を提出している。

次第に春林軒も手狭になると、近隣の旅館や下宿屋なども使われるようになった。また大阪には分校「合水堂」、和歌山城下にも診療所を開設し、華岡流外科は発展していった。

ドがある。近隣の農民が干害と税に苦しんでいた時に、溜池の拡張工事を行ったのである。これはもともと亡き父が作った池でもあった。1808年、私財を投じて土木工事を行い、作業に農民を当たらせて、賃金で年貢を納められるようにした。拡張された垣内池は豊かに水を蓄え、田畑は潤うようになった。

水みたば 心をこめて 田うへせよ
いけのむかしを おもひわすれず
200年を過ぎた今でも池は水を湛える。ほとりには、この青洲の自筆の歌が刻まれた碑が草の中にたえず、この土地をひそやかに見守っているかのようにも見える。

(主な参考文献)
『華岡青洲先生 その業績とひとことなり』
上山英明 財団法人青洲の里発行

紀の川市 西野山付近MAP



水みたば 心をこめて 田うへせよ
いけのむかしを おもひわすれず

垣内池と青洲の歌碑

青洲の里

春林軒のあった場所に設立したテーマパーク。青洲の業績を紹介するほか、健康創造をテーマとしたレストラン、公園などの施設がある。



<フラワーヒルミュージアム>

曼陀羅華をモチーフに黒川紀章が設計した建築。展示室では青洲の使っていた手術器具や遺品のほか、文書資料などを展示するとともに、青洲の医術が理解できる解説がされている。

<春林軒>

青洲が開設した診療所・塾・住居の建物。主屋と蔵は当時の建築で、そのほかは復元された。各室は、再現展示や模型、音声などによって、どのように使われていたのか、その様子がわかるようになっている。

フラワーヒルミュージアム



DATA

財団法人青洲の里

【所在地】和歌山県紀の川市西野山473
【アクセス】JR和歌山線名手駅下車、タクシー6分・徒歩25分
【入館】10:00~17:00(11~2月は16:00まで) 火曜日休館
◎国内無料 ◎春林軒と展示室は共通で、一般600円、小中学生300円
【問合せ】TEL.0736-75-6008



編集後記

今回も取材を通して貴重なお話をたくさん伺うことができました。なかでも津谷静子さんの「人生というのは願わな
い不幸をどう捉えるかで、起こることが変わる」というお話は
とても心に響きました。

私も困難な状況に陥り、幾度となく挫けそうになったこと
があります。しかし、その苦しみと向き合うことで、気づき得
たものもたくさんあります。どんな時も支えてくれる家族、か
けがえのない友達、苦しみの中で見つけた新たな出会い…
その全てが今の私の宝物です。

暗闇の中でしか見えない星のように、困難な状況だから
こそ気づき得られるものがあります。苦悩の中に潜んでいる
真実に目を向け、そこから何を見出し、どう力に変えていく
か。大切なのはこころのあり方です。

新しい年が始まりました。今年はどうなるのか、
来年はどうなるのか?どんなことが起こっても「ピンチはチャンス!」、そう
笑顔で言える自分でありたいと思います。(吉岡)

本誌に関するご意見・ご感想を
下記アドレスへお寄せください。

educ@ofc.showa-u.ac.jp

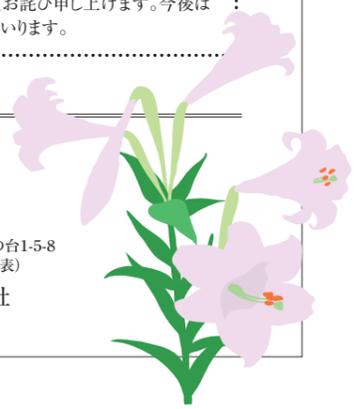
お詫び

EDUCE6号の烏山寺町の記事におきまして、寺院のご了承
をいただかずに写真を掲載いたしました。寺院の方々にはご
迷惑をおかけしましたことを深くお詫び申し上げます。今後は
編集に遺漏のないよう努めてまいります。

EDUCE —エデュース—
第7号 2013年2月

◎発行/ **昭和大学**
〒142-8555 東京都品川区旗の台1-5-8
TEL: 03(3784)8000(大代表)

◎編集・制作/ (株)教育広報社



“まごころ”を
こめて

昭和大学は「至誠一貫」を建学の精神として、
1928年に創立されました。
現在、4学部を擁する医系総合大学として、
社会に優れた人材を送り出しています。



Showa
医系総合大学
昭和大学